

# The Twenty-sixth Concert.



と き／2015.11.14(土)  
開場 18:40 開演 19:00

ところ／かなっくホール

## ご挨拶

本日はアンサンブル・エンメ第26回定期演奏会にお越し下さいまして誠に有難うございます。今年はアカペラステージのみですが、アンサンブルの初心を忘れずに練習を重ねてまいりました。

新しいメンバーも加わり、変わらずに歌い続けることができる幸せを噛み締め、その活動を支えて下さる皆様に感謝致します。

歌う喜びが伝わる様精一杯歌います。最後までごゆっくりお聴き下さい。

アンサンブル・エンメ団長 曽我知央

### ◎ 第1ステージ指揮者 高田 岳朋

まる子は、ときどきいい加減で、たまに腹黒くて、でも友だち思いで、いつも一生懸命笑い、泣き、怒り、喜び、暮らしています。そして……きっと、いろんなことを感じ取り、思いを馳せているのでしょう。そんなまる子が大人になったら、きっとこんな言葉を綴っていくのでしょう。そう思わせてくれる作品です。作曲者はその言葉に、これまた印象的な旋律と和音を織り重ねています。それらが表出する風景と色彩を、親愛なるゲストの皆様と共にひととき味わいたいと思います。

### ◎ 第2ステージ指揮者 岸田 智好

個人的なコンセプトとして「練習のやりがいがある、耳に馴染んだ曲」を挙げ、猪間道明さん編曲の「中田喜直作品集」から春夏秋冬4曲を選びました。

しかし、「さくら横ちょう」はご存じない方が多いかもしれません。ソプラノ歌手に歌われることが多い歌曲で、幼い頃の恋が感傷的に描かれており、その歌詞は韻を踏んでいます。この機会に覚えて頂ければ幸いです。(中田喜直さんの作品のうち、春の代表曲としては『めだかの学校』が挙げられることが多いようですが、この曲集には入っていませんでした。)

「わが国の無伴奏合唱のレパートリーを少しでも拡充すべく…」(楽譜序文より)という猪間さんの熱意に、できる限り応える演奏をしたいと思います。

### ◎ 第3ステージ指揮者 吹上 千洋

「おらしょ」とは、ラテン語オラシオ (oratio) に由来し、元々はラテン語の祈祷文のことと意味します。日本の民俗旋律とグレゴリオ聖歌が融合した、カクレキリシタンの伝承歌です。カクレキリシタンの人々は、キリスト教との繋がりを失い、仏教や神道、民俗信仰と混じり合った土俗宗教として、今も独自の信仰を守り続けています。

この曲集は「おらしょ」を素材にした合唱ファンタジーです。「神を信じて耐え忍ぶ」Ⅰ楽章、「かつて喜びに包まれていた」Ⅱ楽章、そして「神の沈黙に苦悩する」Ⅲ楽章。

四百年という遙かなる沈黙の時空を超えて、キリシタン時代に生きた人々の夢と情熱、そして、時代の渦の中に消えていった人々のかなしみを歌い上げます。

## プログラム

### 1 さくらももこの詩による無伴奏混声合唱曲集 「ぜんぶ ここに」より

ぜんぶ  
きもち  
やわらかな想い  
いつかのわたし  
大きい木

詩：さくらももこ  
作曲：相澤 直人  
指揮：高田 岳朋

———— 休 憩 (10分) ————

### 2 中田喜直の四季

～無伴奏混声合唱による中田喜直作品集「霧と話した」より～

さくら横ちょう  
夏の思い出  
ちいさい秋みつけた  
雪の降るまちを

作曲：中田 喜直  
編曲：猪間 道明  
指揮：岸田 智好

———— 休 憩 (10分) ————

### 3 混声合唱のための おらしょ カクレキリシタン3つの歌

I <第1楽章>  
II <第2楽章>  
III <第3楽章>

作曲：千原 英喜  
指揮：吹上 千洋

## 出演メンバー

### \*ソプラノ

久保倉 あさ子  
菅 原 陽 子  
吹 上 有 里  
三 宅 春 香  
本 村 圭 子

### \*アルト

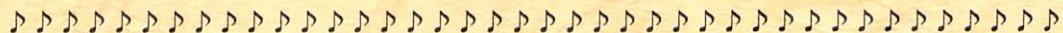
石 丸 美 奈  
梶ヶ谷 朋 恵  
栗 原 直 子  
新 堂 由 貴  
高 野 真理子  
中 野 佐知子  
村 田 香 織

### \*テノール

朝 戸 健太郎  
奥 原 洋 人  
岸 田 智 好  
吹 上 千 洋  
水 野 伸 一  
和 田 裕 康

### \*ベース

鈴 木 匠  
曾 我 知 央  
高 田 岳 朋  
富 横 肅 典  
平 戸 宏 典  
藤 澤 俊 雄  
古 川 源 太 郎



☆ アンサンブル・エンメは横浜市立南高校合唱部OB/OGが主体となって1988年に発足した混声合唱団です。

☆ 団員募集中。見学／お問い合わせ大歓迎！初心者の方もお気軽にご相談下さい。

練習日：毎週土曜日 18:00～20:30

場 所：港南地区センター…………市営地下鉄 港南中央下車 徒歩5分  
 笹下中学校……………市営地下鉄 港南中央下車 徒歩10分  
 桜道コミュニティセンター…市営地下鉄 港南中央下車 徒歩5分

団 費：一般 1,000円／月、学生 500円／月 入会金無料

曲 目：国内外の合唱曲、宗教曲、編曲作品などジャンルを問わず。

歌いたい曲を団員が持ち寄り、皆で話し合って決めています。

年齢層：20歳代～40歳代

☆ お問い合わせ先：曾我 知央 (090-6492-4228)

ホームページ : <http://www13.ocn.ne.jp/~emme/>

